

建設水道常任委員会記録

令和4年5月24日(火)午前10時00分～午前10時08分(9階908会議室)

○出席委員(8名)

委員長	萩原 太郎
副委員長	斎藤 正臣
委員	佐々木 優
委員	二階堂 利枝
委員	後藤 善次
委員	梅津 政則
委員	大平 洋人
委員	二階堂 武文

○欠席委員(なし)

○案 件

所管事務調査「除雪に関する調査」

- 1 今後の調査の進め方について
- 2 参考人招致の実施について
- 3 その他

午前10時00分 開 議

(萩原太郎委員長) ただいまから建設水道常任委員会を開会いたします。

なお、地球温暖化防止など環境対策の一環として、今回の委員会から10月末までの期間は、ネクタイ、上着の着用は自由といたしますので、よろしくお願いいたします。

初めに、今後の調査の進め方についてを議題といたします。

前回の委員会閉会后、委員長報告の時期について協議させていただきましたが、令和4年12月定例会議での委員長報告を想定したスケジュールを改めてご確認いただければと思います。

それでは、令和4年5月24日スケジュール案をご覧ください。次回以降ですが、6月定例会議中に参考人招致の実施について議決いただき、6月下旬から7月上旬頃に参考人招致の実施、その後コロナ感染状況を見ながら検討したいと思いますが、10月初旬頃までに行政視察を実施し、調査のまとめに入ることを想定しております。

以上のようなスケジュールで調査を進めてまいりたいと思いますが、よろしいでしょうか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

(萩原太郎委員長) では、そのようにいたします。

参考人招致の実施についてを議題といたします。

まず、参考人招致を実施するにあたって、今までの調査内容をまとめましたので、資料の今までの調査内容をご覧ください。調査の概要ですが、これまでの調査目的及び調査の経過をまとめておりますので、後ほどご確認いただければと思います。

次に、本市の現状と課題ですが、当局説明資料より主な内容を抜粋しております。現状については、ちょっと説明させてもらいます。令和3年度は降雪量が多かったほか、低温が続いた影響もあり、圧雪状態のまま凍結したことから、除雪作業に時間を要したこと、次に維持補修センター所有の機械が8台、作業員16名での体制、次、情報収集の方法、そして小型除雪機械の貸出制度及び購入費補助制度、融雪剤の配布制度などについて説明がありました。

次、課題については、一部読み上げますと、道路保全課を中心に関係部署全てと短期間で連携を図っていること、生活道路の除雪基準が曖昧であること、除雪機械及びオペレーターの不足、幅の狭い生活道路への対応が困難であること、市民への除雪に関する広報、周知が不十分であること、市民向け雪置場の未設置など課題があることが分かりました。

意見開陳で出された主な意見では、以上の当局説明及び現地調査に対して委員の皆さんよりいただいた主なご意見のポイントをハード面とソフト面の2つに分けております。ハード面では、小型除雪機械貸出制度の貸出支所の増加、小型除雪機を運搬するためのトラック等の貸出制度の整備、市民向け雪置場の確保、観測地点追加による積雪データの蓄積。ソフト面では、自助、共助を可能とする環境整備、市民が協力できる体制づくり、冬期間の作業員の体制強化、市民ボランティア、そして除雪作業以外の苦情対応等の業務分担、そして豪雪地帯の指定基準、除雪費補助制度、国の助成制度の在り方について、除雪業者との契約制度などが挙げられました。

なお、委員の皆さんからいただいた意見開陳内容を一覧にした資料、意見開陳資料も同じフォルダーに載せておりますので、こちらについては後ほどご覧いただければと思います。

以上のことから、正副委員長としましては、まずは資料網かけ部分の豪雪地帯の指定基準や除雪費補助制度などについて、河川国道事務所など除雪に関し専門的な知識をお持ちの方を参考人として招致したいと考えております。それ以外に他市の取組事例なども一緒に聴取できるようであれば聴取内容に含むこととし、聴取できなかった部分やさらなる調査が必要な内容については行政視察などによって調査を進めたいと考えておりますが、何かご意見はございますか。特にございませんか。

(梅津政則委員) 河川国道事務所を呼びつけるの。

(萩原太郎委員長) はい。

(梅津政則委員) これ公務員の方を呼ぶときとかも費用弁償するのですしたっけ。

(書記) もともと河川国道事務所のほうでは出前講座というのもあるので、そちらの一環としてお呼

びする予定です。

(梅津政則委員) なるほど。了解。

(後藤善次委員) そういう制度を国ではやっているのだ。

(萩原太郎委員長) はい。大学教授を呼ぶなんていうときもね。

(書記) そのときは費用弁償が出るのですが、行政の出前講座の一環であれば特に必要はないです。

(萩原太郎委員長) ほかにございますか。

【「なし」と呼ぶ者あり】

(萩原太郎委員長) それでは、参考人の選定を含む参考人招致の実施内容については、相手側の都合などもございますので、本日皆さんからいただいたご意見を基に、正副委員長へ一任していただくこととしたいと思います。よろしいでしょうか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

(萩原太郎委員長) それでは、そのようにさせていただきます。

なお、参考人との調整が整いましたら、参考人の情報や日程等を事前にメールでお知らせした上で、次回の委員会において参考人招致実施内容案をお諮りし、議決をいただければと考えておりますので、よろしく願いいたします。

この議題について、このほかに何かご意見ございますか。

【「なし」と呼ぶ者あり】

(萩原太郎委員長) なければ、以上で参考人招致の実施についてを終了いたします。

次に、その他を議題といたします。

委員の皆さんから何かございますか。特にございませんか。

【「なし」と呼ぶ者あり】

(萩原太郎委員長) なければ、以上で建設水道常任委員会を閉会いたします。

午前10時08分 散 会

建設水道常任委員長

萩 原 太 郎